

# 三尖弁輪拡大による孤立性三尖弁閉鎖不全症に対して DeVega 法により弁輪縫縮術を施行した 2 例

村井 映\*    宗像 光輝    伊藤 信久  
竹内 一馬    古賀 敏    林田 好生  
財津 龍二    岩橋 英彦    芝野 竜一  
森重 徳継    田中 経一\*    田代 忠

福岡大学医学部心臓血管外科学

\*福岡大学医学部救命救急医学

**要約：**特発性三尖弁輪拡大によると考えられた孤立性三尖弁閉鎖不全症の症例を 2 例経験したので報告する。症例は 67 歳男性と 65 歳女性の 2 例で、共に右心不全症状と心房細動を認めた。カラードップラー心エコー図では著明な三尖弁逆流を認め、右心カテーテル検査では肺高血圧は認めなかった。左心機能は良好に保たれていた。1 例は術前に心筋生検を行い、心筋症の存在を否定しえた。手術所見では三尖弁輪の異常な拡張を認めたのみであり、弁尖、弁下部組織などに異常を認めなかった。DeVega 法により弁輪縫縮術を施行し良好な結果を得た。

**索引用語：**孤立性三尖弁閉鎖不全症、弁輪拡大、DeVega 法、弁輪縫縮術、心筋生検